

優良種苗確保事業

一少花粉スギ等の種子・苗木の増産体制の確立一 (執行委任：農林水産部森林・林業経営課)

企画調整課 木平浩介

1. 採種源整備

二本木地内の採種園・採穂園を対象に、下刈り 0.45 ha (延べ面積) を実施した。

研究課 小林花菜子

2. 種子生産

(1) 令和 6 年度の種子生産実績

樹種	種別	指定番号	所在地	面積 (ha)	生産量 (kg)
スギ	特定母樹	三重育 46-28	津市白山町二本木	0.02	2.3
スギ	特定母樹	三重育 46-26	津市白山町二本木	0.02	1.7
スギ	特定母樹	三重育 46-31 三重育 46-32	津市白山町二本木	0.20	16.5
ヒノキ	特定母樹	三重育 46-27	津市白山町二本木	0.02	1.2
ヒノキ	特定母樹	三重育 46-30	津市白山町二本木	0.37	8.3
ヒノキ	精英樹	三重育 46-3	津市白山町二本木	0.50	3.0
クロマツ	抵抗性 クロマツ	三重育 46-29	津市白山町二本木	0.35	0.1

(2) 花粉症対策に資する種子の生産

5～6 月、スギ特定母樹ミニチュア採種園及びヒノキ特定母樹ミニチュア採種園において、着生した球果にカメムシ被害防除のための網袋を設置した（森林・林業経営課により委託）。6～7 月、スギ特定母樹ミニチュア採種園の母樹を対象に、ジベレリン 100 ppm 溶液の散布を行った。また、ヒノキ特定母樹ミニチュア採種園の母樹を対象に、ジベレリンペーストの包埋処理を行った。8 月、6～7 月にジベレリン溶液の散布を行ったスギ特定母樹ミニチュア採種園の母樹を対象に、2 回目のジベレリン溶液の散布を行った。10 月～11 月、前年度にジベレリンによる着花促進処理を行ったすべての母樹から種子を採取した。11～1 月、種子の脱種作業や発芽試験を行った。1 月、スギ特定母樹の種子並びにヒノキ特定母樹の充実種子及び種子、精英樹の種子を三重県林業種苗協同組合連合会に売り払った。

(3) 採種園の改良および保育

構内のスギ少花粉ミニチュア採種園 (0.06 ha)、スギ特定母樹ミニチュア採種園 (0.02 ha)、および二本木地内のスギ特定母樹ミニチュア採種園 (0.20 ha)、ヒノキ特定母樹ミニチュア採種園 (0.37 ha)、マツノザイセンチュウ抵抗性クロマツ採種園 (0.35 ha) にて剪定や除草等の維持管理を実施した。